



戸川

とがわ

だいさく

大冊

会員の**利益最大化**と
行政書士の**社会的地位向上**を目指します。

略歴

1980年8月27日 生(44歳)
2010年7月15日 開業(杉並支部)
2015年1月30日 豊島支部へ移転
2015年4月 東京都行政書士会豊島支部副支部長及び
東京行政書士政治連盟豊島支部長就任(現任)
2015年5月 東京行政書士政治連盟幹事就任(現任)

元東京都行政書士会空家対策特別委員会委員

私立芝学園 卒
早稲田大学政治経済学部 卒
立教大学大学院法務研究科 修了
法務博士(専門職)
行政書士立教会副会長
行政書士稲門会幹事

テレビ出演歴

「めざまし8」「羽鳥慎一モーニングショー」
「おはよう日本」「WBS」「News23」「TVタックル」
「報道2001」など多数のテレビ番組に、「選挙・政治法務」や「民泊許認可」の専門家として出演。



投票方法

令和7年度東京都行政書士会豊島支部**定時総会の出席者にて投票**
日時 令和7年4月23日(水)16時00分～18時30分
場所 日比谷松本楼セントポールズ会館店 立教大学池袋キャンパス内



東京都行政書士会豊島支部長選挙に 立候補するにあたり、 会員の利益最大化と行政書士の 社会的地位向上を目指します。



令和7年度 東京都行政書士会豊島支部
支部長選挙候補

戸川 大冊
(とがわ だいさく)

1 会員の専門性向上と 実務支援の充実

1-1. 専門分野別実務勉強会の強化

相続、入管、建設業など専門分野別の勉強会を開催します。

1-2. 新規開業者・若手会員サポート体制

若手会員とベテラン会員のペアで実施している支部相談会後の時間
を利用し、若手会員がベテラン会員に相談できるメンター制度を導入
します。

初受任案件や苦手の業務等で不安な場合には、エルダー制度として
当該分野で経験のある先輩行政書士を紹介しサポートいたします。

2 会員間の業務連携・ 案件紹介の活性化

2-1. 会員間マッチングシステムの構築

業務協力や案件紹介がスムーズに行えるマッチングシステムを導入
します。専門性を活かした案件紹介と、チームでの問題解決を促進
します。

2-2. 会員間ネットワーク強化

オンライン掲示板を活用し、時間や場所に縛られない情報交換を促進
します。

3 デジタル対応・ 業務効率化の推進

3-1. デジタルトランスフォーメーション推進

DX専門部署を設置し、会員のデジタル化を支援します。DX化に関する
セミナーを受講した会員が、シニア会員に対する個別相談や少人数
セミナーを提供します。

3-2. 支部運営のデジタル化

支部公式LINEアカウントを創設し、会員向け案内をオンライン化し
ます。会員専用Webサイトを更に活用しながら掲示板も導入し情報
交換を促進します。

3-3. 業務のデジタル化支援

クラウドツール導入支援とオンライン相談のノウハウ共有を行います。
23区が導入している「LoGoフォーム」の操作方法など、オンライン
申請に関する情報も提供します。

4 公益通報・ コンプライアンス体制の整備

4-1. 透明性のある公益通報システムの構築

匿名での公益通報制度と通報者保護の仕組みを構築します。不正
行為や倫理違反に対処する体制を整備します。

4-2. 公益通報対応委員会の設置

中立的な委員による専門委員会を設置します。通報内容の調査と
対応を行い、定期報告します。

4-3. 倫理研修の強化

ハラスメント防止・倫理遵守の研修を実施します。年次倫理研修を
通じ適切な業務遂行の理解を深めます。クレームやトラブルのない
事務所運営をサポートします。

5 報酬・業務環境改善と 行政・関係機関連携

5-1. 適正報酬の維持・業務環境改善

適正報酬維持の啓発活動を行い、低価格競争や不当な業務依頼に
対応します。

5-2. 地域連携強化プログラム

豊島区役所や商工会議所との連携を深めます。お悔やみコーナー、
外国人相談窓口および犯罪被害者支援専門家への参画など具体策
を推進します。

豊島区との協定をはじめ、災害・地震等があった際には、地域サポート
が速やかに出来るような体制作りを強化いたします。

6 広報・営業支援の強化

6-1. 広報活動の充実

地域イベント参加やSNS発信など多角的な広報を展開します。

6-2. 相談会活動の拡充

区後援相談会など出張相談の機会を増やします。地域イベントでの
PR活動を強化し、会員への顧客紹介を促進します。

7 風通しの良い支部運営と 福利厚生

7-1. 透明性の高い支部運営

役員会や支部を透明化します。若手会員の登用を進め、多様な視点
を取り入れます。

支部と会員との連絡フロー等の見直しを行い、スムーズでミスの起き
ない体制作りを進めます。

支部会員からの意見を積極的に取り入れ、改善に活かして参ります。

7-2. 福利厚生の拡充

支部会員有志が結成しているソフトボールチームへの支援や懇親会
の実施など、福利厚生を拡充して会員の
活動基盤を強化します。会員間のコミュ
ニケーションも活性化させます。

7-3. 経費削減

業務効率や見直しを行い、会費の改定を
行わずに可能な限り現状の会費水準を
維持できるよう努力いたします。

